



特別号

弦打校区コミュニティ協議会広報部会・弦打地区社会福祉協議会発行▽〒761-8032 高松市鶴市町356-3▽TEL 087-882-0285▽つるうちネット http://www.tsuruuchi.net/

# 「弦打マップ防災差替版」発行 最大規模の洪水に備えを

昨年11月に「弦打マップ防災&福祉 差替版」が弦打校区コミュニティ協議会（防災部会）、弦打校区自主防災会連絡会により発行されました。差替版の発行の趣旨や目的を防災部会に寄稿してもらいました。（2面に昨年12月1日に行われた防災訓練の様子）



昨年11月に発行された「弦打マップ防災差替版」

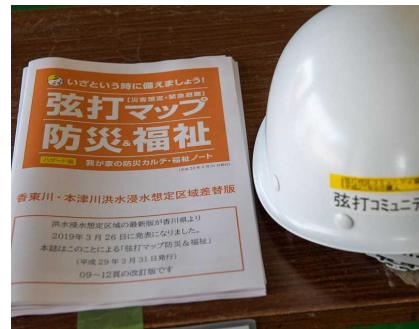
香川県では、水防法による洪水予報河川である香東川及び、水位周知河川である本津川について「河川整備の目標とする降雨」により河川が氾濫

した場合の浸水想定区域図を平成22年5月までに公表してしました。

平成29年3月31日発行の「弦打マップ防災&福祉ハザード編」の、香東川浸水想定区域図及び本津川浸水想定区域図は右記に基づき作成・掲載していましたが、平成27年に水防法が改正され、洪水想定区域図の対象とする降雨が「河川整備の目標とする降雨」から「想定しうる最大規模の降雨」に

高められ、指定・公表することとされました。

これにより、平成31年3月26日に、香川県が新たに香東川・本津川の洪水浸水想定区域図を指定・公表しました。これを受けて高松市では新たなハザードマップを作成し、住民などに周知しなければならぬ、とされていますが、どのような形になるのか、分からない状況です。私たちの住んでいる弦打地区は、香



東川・本津川の2河川に挟まれている特殊な事情もあり、大きな影響を受けるため、高松市の公表を待たずに、このほど差替版として「洪水浸水想定区域図」を作成しました。今回の冊子では、弦打地区拡大版を作成して、より分かりやすくするとともに、関連情報・河川情報も記載しています。

昨年12月1日の防災訓練でも学習しました、台風時などでの気象情報（大雨・土砂災害・河川氾濫）や避難情報に対応して、それぞれの家族がどのように行動するか、避難開始のタイミングや避難経路・避難先について話し合い、具体的な行動について決めておきましょう。

## 希望者には無償で配布

「洪水浸水想定区域差替版」の配布は、弦打コミュニティセンター便りや、各種団体の会合を通じて「差替版」の完成を

お知らせしています。各自治会・自主防災会については、各会長が必ず必要数を取りまとめ、コミュニティセンターまで

申し出てください。費用は必要ありません。また、個人での受け取りも可能です。コミュニティセンターまで受け取りに行くようお願いいたします。